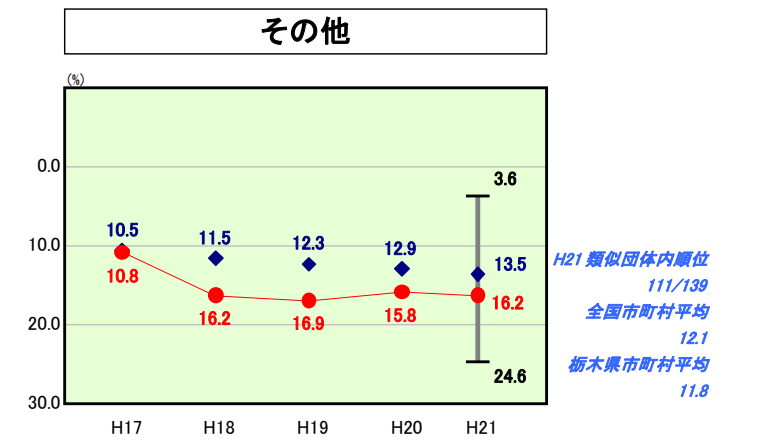
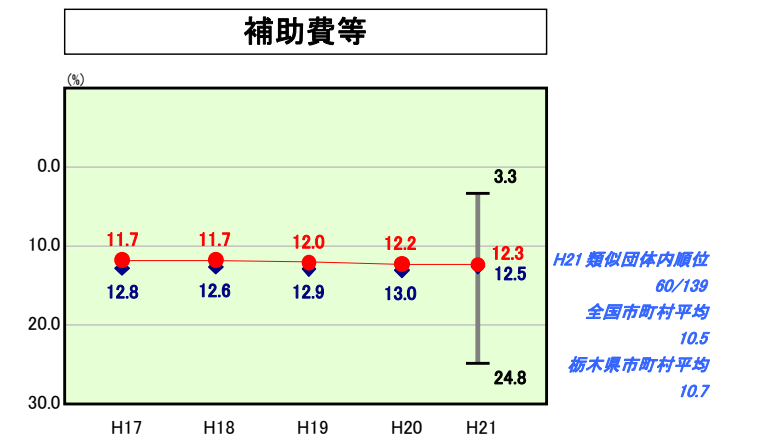
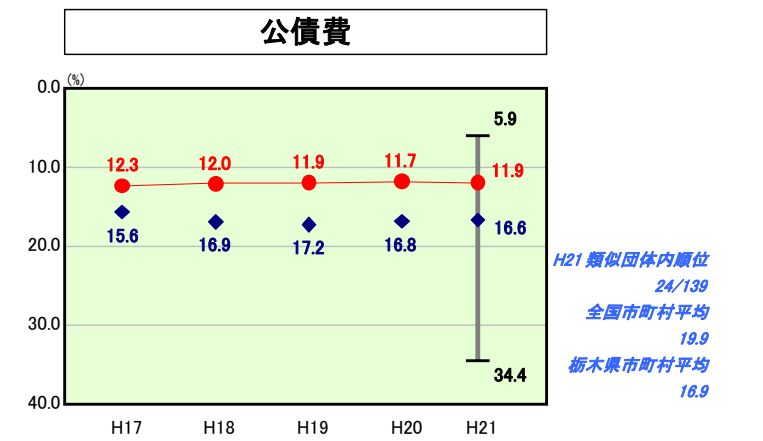
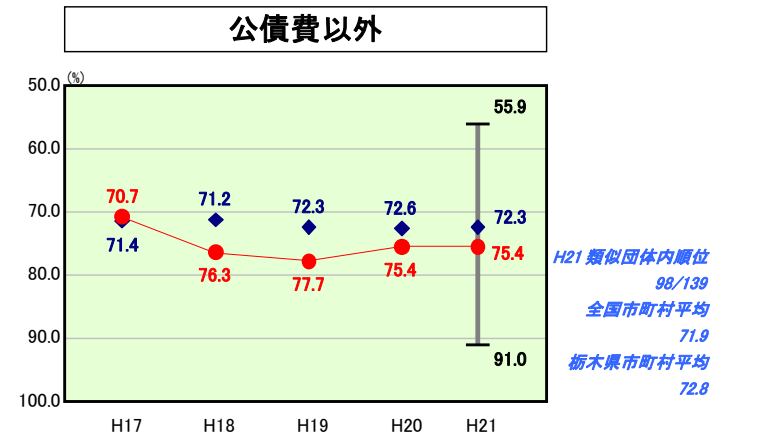
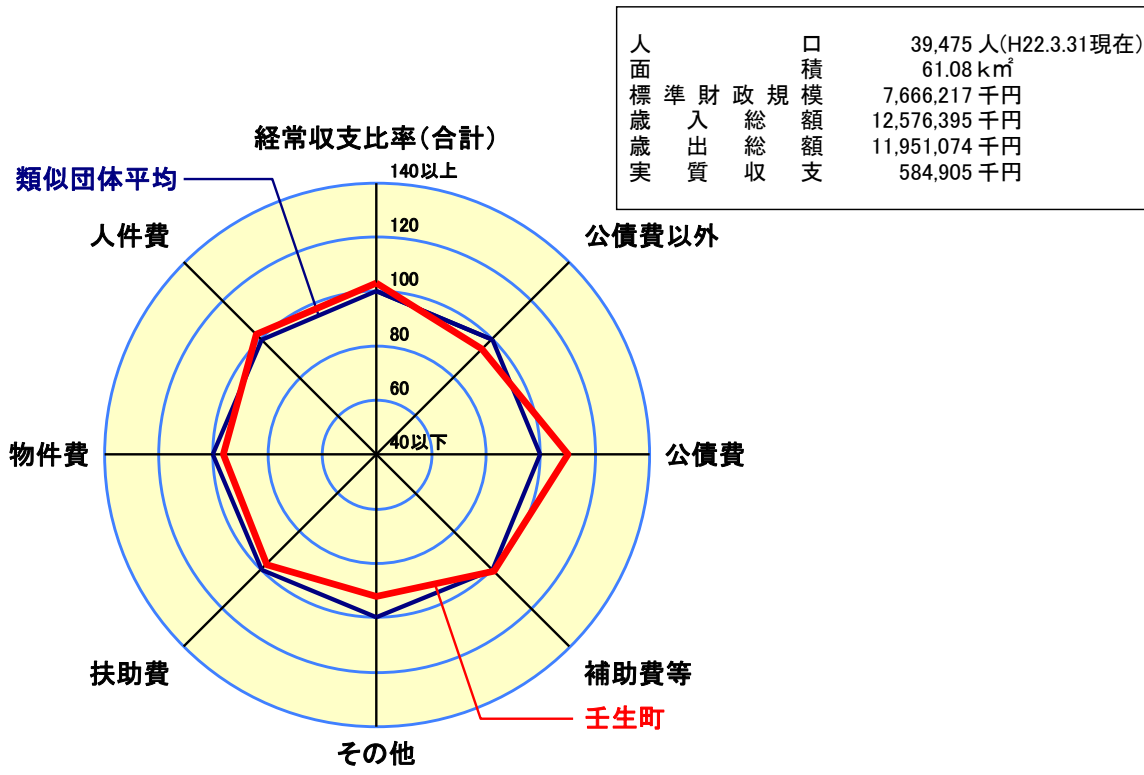
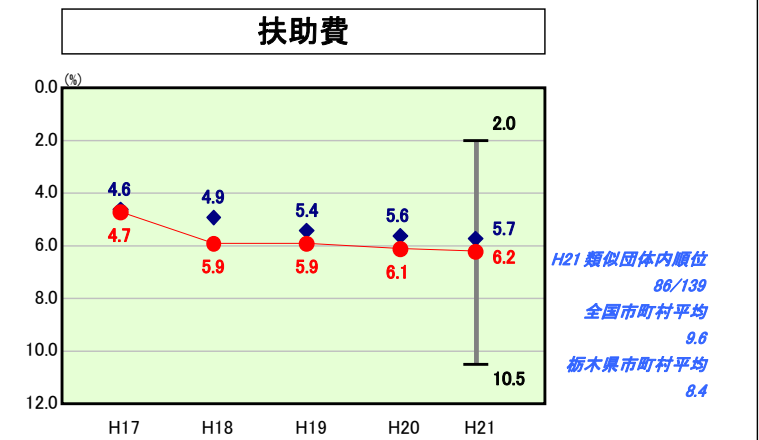
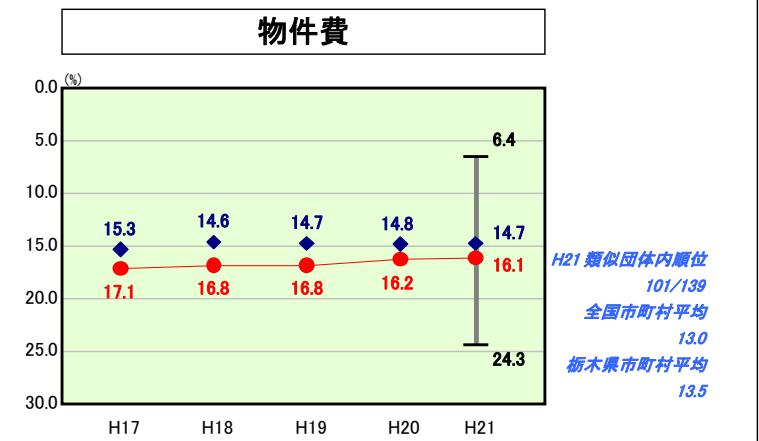
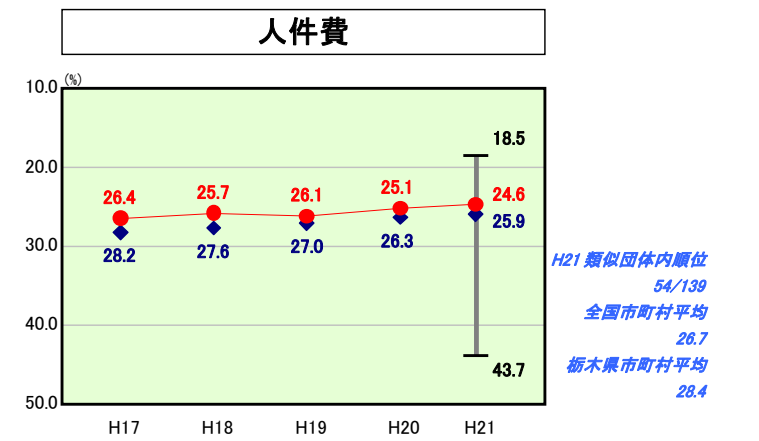
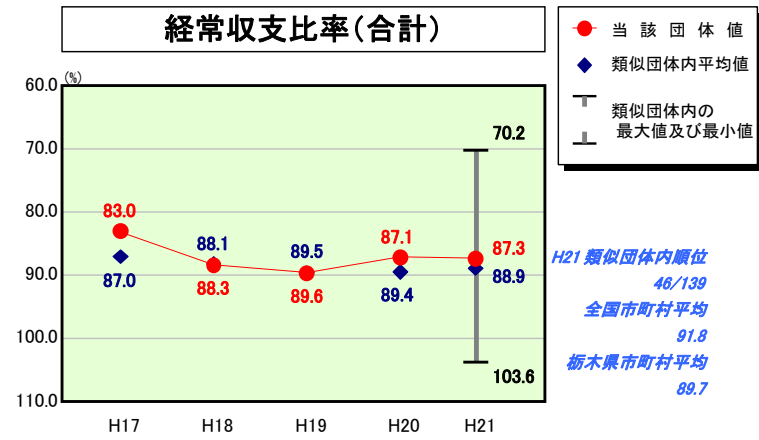


# 歳出比較分析表(平成21年度普通会計決算)

## 経常収支比率の分析



※1 本レーダーチャートは、当該団体と類似団体平均値より算出した偏差値をもとにチャート化したものである。(偏差値は平均を100としている。)  
 ※2 当該団体の八角形が平均値の八角形より外側にあるほど、歳出抑制等により財政構造に弾力性があることを示している。  
 ※3 類似団体とは、人口および産業構造等により全国の市町村を35のグループに分類した結果、当該団体と同じグループに属する団体を言う。

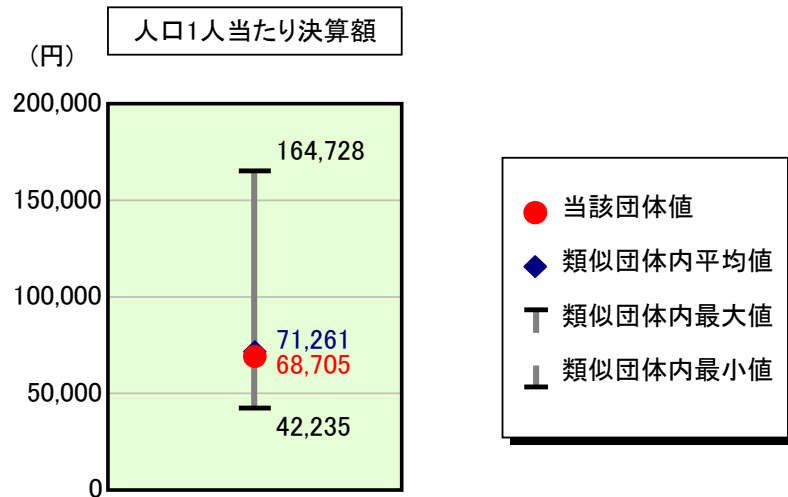
### 分析欄

- 人件費**  
 類似団体平均値より1.3ポイント低い数値である。これは人件費で一番大きなウェイトを占める職員給与・手当に関して決算額で1.4%(人口1人当たりの負担額は15.3%)類似団体平均値より低く抑えられていること等による。平成22年度以降も委員報酬の見直しを行う等、今後も人件費抑制に努めていく。
- 物件費**  
 類似団体平均値より1.4ポイント高い数値である。物件費に関して大きなウェイトを占める衛生費が平均を1.5ポイント上回っていることが要因と考えられるが、これは類似団体で清掃センター関連施設を運営している団体が少なく、その運営費分が大きいと考えられる。平成22年度以降、清掃センター等の施設管理を複数年契約することによる維持管理委託料等の削減が図られる予定である。
- 扶助費**  
 類似団体平均値より0.5ポイント高い数値である。これは児童福祉費(民間保育園運営経費・児童手当等)に関して、決算額で1.4%(人口1人当たりの負担額は5.7%)類似団体平均値より高いためである。今後とも住民ニーズの把握精度を高め、必要経費の峻別を強化していく。
- 公債費**  
 類似団体平均値より4.7ポイント低く、全国市町村平均より8.4ポイント低い数値である。これは町債発行にあたり返済額以上には借入しないという基本方針に則り、借入額と返済額のバランスに留意してきた結果であるといえる。今後この方針を堅持し、町債発行対象事業を峻別することで将来負担の抑制に努める。
- 補助費等**  
 類似団体平均値より0.2ポイント低い数値である。これは経常経費のうち一部事務組合に対する負担金に関して、決算額で1.7%(人口1人当たりの負担額は28.7%)類似団体平均より低いためである。今後この水準を維持するべく、団体補助金の精査に努める。
- その他(投資的経費(普通建設事業費等)を除く)**  
 類似団体平均値より2.7ポイント高い数値であるが昨年度より0.2ポイント改善している。これは水道会計出資金の減額によるものと考えられるが、今後も収支のバランスの徹底を図りつつ、適正な繰出金の算出を行っていく。
- 普通建設事業費**  
 過去5年間の平均値では類似団体を下回るものの、平成21年度の決算額をみると類似団体平均値より人口1人当たり決算額で5,644円高い数値である。これは地域交流拠点施設の整備をはじめとした、まちづくり交付金関連事業費が増大していることが主な要因である。しかしながら町の単独事業費は類似団体平均値より低く、また公債費も減少していることが示すように将来負担が増えているわけではない。今後は事業の完了に伴い事業費も減少していく見込である。

# 歳出比較分析表(平成21年度普通会計決算)

栃木県 壬生町

## 人件費及び人件費に準ずる費用の分析



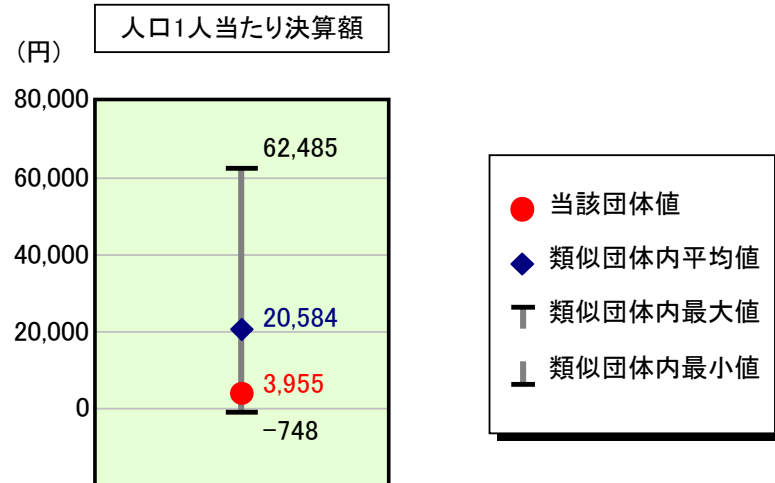
### 人件費及び人件費に準ずる費用

	当該団体決算額 (千円)	人口1人当たり決算額		対比 (%)
		当該団体 (円)	類似団体平均 (円)	
人件費	2,061,206	52,215	61,270	▲ 14.8
賃金(物件費)	200,966	5,091	4,851	4.9
一部事務組合負担金(補助費等)	401,298	10,166	7,222	40.8
公営企業(法適)等に対する繰出し(補助費等)	-	-	142	-
公営企業(法適)等に対する繰出し(投資及び出資金・貸付金)	-	-	2	-
公営企業(法非適)等に対する繰出し(繰出金)	153,450	3,887	2,943	32.1
事業費支弁に係る職員の人件費(投資的経費)	116,204	2,944	1,257	134.2
▲退職金	▲ 220,992	▲ 5,598	▲ 6,426	▲ 12.9
合計	2,712,132	68,705	71,261	▲ 3.6

### 参考

	当該団体	類似団体平均	対比(差引)
人口1,000人当たり職員数(人)	5.98	6.84	▲ 0.86
ラスパイレス指数	98.8	96.5	2.3

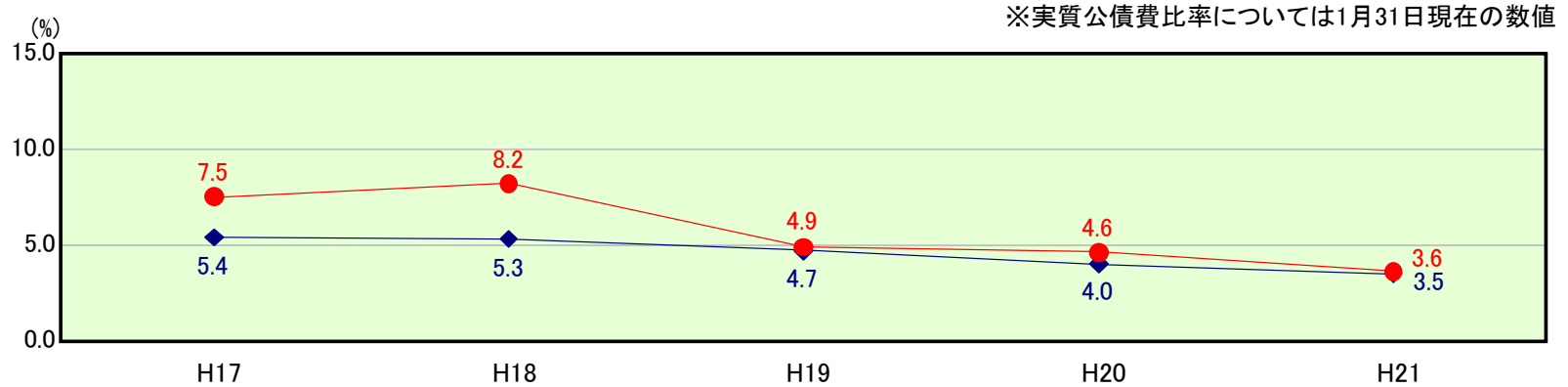
## 公債費及び公債費に準ずる費用の分析



### 公債費及び公債費に準ずる費用(実質公債費比率の構成要素) ※1月31日現在の数値

	当該団体決算額 (千円)	人口1人当たり決算額		対比 (%)
		当該団体 (円)	類似団体平均 (円)	
元利償還金の額 (繰上償還額等を除く)	899,941	22,798	36,685	▲ 37.9
積立不足額を考慮して算定した額	-	-	-	-
満期一括償還地方債の一年当たりの元金償還金に相当するもの (年度割相当額)	-	-	14	-
公営企業債の償還の財源に充てたと認められる繰入金	555,273	14,066	10,622	32.4
一部事務組合等の起こした地方債に充てたと認められる補助金又は負担金に充当する一般財源等額	27,936	708	3,869	▲ 81.7
債務負担行為に基づく支出のうち公債費に準ずるものに充当する一般財源等額	-	-	1,789	-
一時借入金利息 (同一団体における会計間の現金運用に係る利息は除く)	-	-	10	-
▲特定財源の額	▲ 225,797	▲ 5,720	▲ 3,792	50.8
▲地方債に係る元利償還金及び準元利償還金に要する経費として普通交付税の額の算定に用いる基準財政需要額に算入された額	▲ 1,101,215	▲ 27,897	▲ 28,613	▲ 2.5
合計	156,138	3,955	20,584	▲ 80.8

### ※参考 実質公債費比率及び起債制限比率の推移

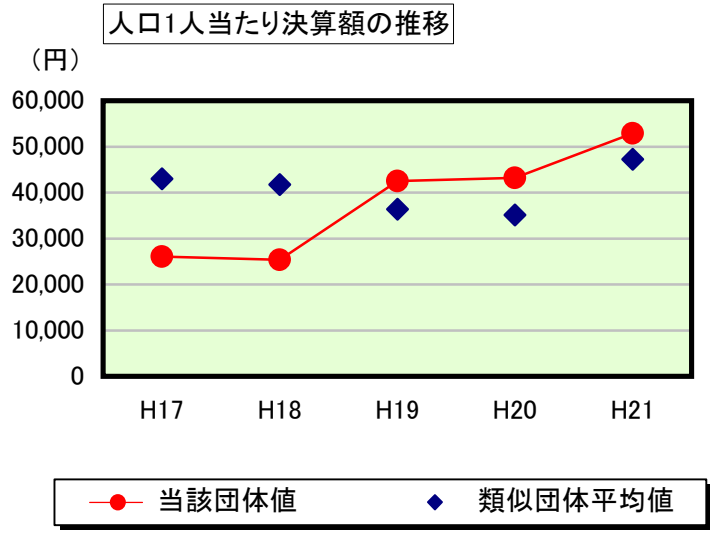


● 実質公債費比率  
◆ 起債制限比率

# 歳出比較分析表(平成21年度普通会計決算)

栃木県 壬生町

## 普通建設事業費の分析



## 普通建設事業費

	当該団体決算額 (千円)	人口1人当たり決算額				
		当該団体(円)	増減率(%) (A)	類似団体平均(円)	増減率(%) (B)	(A)-(B)
H17	1,037,786	26,033	▲ 26.4	42,971	▲ 4.6	▲ 21.8
うち単独分	892,576	22,391	▲ 10.2	27,006	▲ 17.7	7.5
H18	1,005,842	25,371	▲ 2.5	41,759	▲ 2.8	0.3
うち単独分	888,018	22,399	0.0	25,833	▲ 4.3	4.3
H19	1,686,698	42,519	67.6	36,358	▲ 12.9	80.5
うち単独分	865,045	21,807	▲ 2.6	21,039	▲ 18.6	16.0
H20	1,710,490	43,207	1.6	35,141	▲ 3.3	4.9
うち単独分	689,545	17,418	▲ 20.1	20,483	▲ 2.6	▲ 17.5
H21	2,088,298	52,902	22.4	47,258	34.5	▲ 12.1
うち単独分	1,083,045	27,436	57.5	27,842	35.9	21.6
過去5年間平均	1,505,823	38,006	12.5	40,697	2.2	10.3
うち単独分	883,646	22,290	4.9	24,441	▲ 1.5	6.4